



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年7月7日 No.496

運動の成果と課題を明確にし さらなる組織拡大を実現しよう！



第11回定期大会

7月6日、東京都「田町交通ビル」において、万全な新型コロナウイルス感染防止対策のもと「第11回定期大会」を開催しました。

2022春闘、2022年度夏季手当の取り組みを中心に、組織強化・拡大、労働条件・労働環境改善の取り組みなど、第10回定期大会以降の運動の総括を行い「2021春闘では昇給係数2となり、奪われた賃金を取り戻す」「組織拡大の実現」をめざして、全組合員で取り組むとした運動方針を満場一致で確立しました。



質疑では、全12地本12名の代議員から発言があり、2022春闘、2022年度夏季手当の要求実現に向けて、各地方から創造的な取り組みを展開してきた成果と課題。そして、その取り組みの過程において組織拡大を実現してきた教訓や会社諸施策に関する取り組みなど、東日本ユニオン運動を通じ、組織が強化されていることを確認できる多くの発言がありました。

執行部答弁ののち、提起した協約・協定の締結、2022年度運動方針（案）、2022年度予算（案）、規約・規則一部改正（案）など第8号議案まで、すべての議案を満場一致で採択しました。

今定期大会は、新潟地本選出の伊藤議長による円滑な議事の進行と、各地方から様々な取り組みをつくり出してきた全組合員の力により大会は成功しました。



中央本部は新たな中央執行体制を確立し、新たな東日本ユニオンの創造に向けてスタートを切りました。全組合員一丸となって頑張ろう！！

※詳細は東日本ジャーナル第11回定期大会特集号に掲載します。

大会宣言 (案)

本日、私たちは東京都「田町交通ビル」において、東日本ユニオン「新型コロナウイルスに対するガイドライン (10)」に基づいた感染防止対策を徹底し「第 11 回定期大会」を開催した。「新たな東日本ユニオンの創造に向けたスタート」と位置付けた今定期大会では、今日まで全組合員でつくり出してきた運動の成果と課題を明確にし「組織拡大を実現していく」「昇給係数 2 で奪われた賃金を取り戻す」とした決意を込めた 2022 年度の運動方針を満場一致で確認した。

J R 東日本はグループ経営ビジョン「変革 2027」をスピードアップさせるべく、様々な施策の提案、実施を矢継ぎ早に進めている。施策の実施に伴い、社員の業務内容だけでなく社員の生活環境も単身赴任や長距離通勤を強いられるなど大きく変化している。経営側が打ち出している「社員・家族の幸福の実現」は確証のない将来展望であってはならない。今を生きる社員が幸福を感じ、将来にわたって安心した人間らしい営みを続けられるものでなければならない。

どんな変化点であろうと労働条件の維持・向上はまさに労働組合の使命であり、経営側の一方的価値観を押し付けるものであってはならない。職場から会社施策を点検・検証し、解決に向けて取り組んでいこう。

昨年の 2021 春闘は赤字業績を理由に定期昇給「係数 2」であった。経営側は黒字化予想をしつつも定期昇給を減じ、人件費の抑制によるコストコントロールを行った。2022 春闘では「所定昇給額」の完全実施を要求として掲げるとともに「年功制賃金体系」および「終身雇用制度」を柱とした賃金制度の堅持を目指し、各地で議論と運動をつくり出してきた。その結果「所定昇給額」の完全実施を勝ち取った。しかし私たちの 2021 春闘に対する問題意識は薄れていない。

業績を回復させて黒字化を実現し、削られた 2 係数を正当な成果配分として取り戻そう。

2022 年度夏季手当は社員の生活に必要な「3.0 ヶ月分要求」の満額獲得に向け、各地から創意工夫した取り組みを展開した。職場では私たちの取り組みによって夏季手当への期待感を生み出した。コロナ禍以降、社員の賃金・手当が抑制されたことに我慢を強いられ続けている怒りの声私たちの取り組みの原動力になった。しかし経営側は 3 回の団体交渉を経て「2.3 ヶ月分」の低額回答を示した。私たちは回答に対して妥結せず「0.7 ヶ月分の追加支給」を求めさらなる取り組みに挑んだ。回答から追加支給を求める団体交渉まで短期間になったが、組織の枠を超えて労働組合未加入社員や他の労組に所属する組合員からも、数多くの支援の声や「2.3 ヶ月回答」に対する不満の声が寄せられた。こうした取り組みの中で組織拡大も実現した。要求を勝ち取ることができなかった現実から目をそらさず、加入を決意してくれた仲間と一体となって東日本ユニオン運動を、さらに大きく発展させ、要求実現に向けて挑み続けよう。

東日本ユニオンの立ち上げから共に歩んできた仲間たちと構築してきた運動に自信と確信をもって、組織拡大を実現しよう！賃金と労働条件の向上を実現しよう！

団結力をさらに強く大きくして J R 労働者を守る東日本ユニオンを共に創造していこう！

以上、宣言する。

2022 年 7 月 6 日

J R 東日本労働組合

第 11 回定期大会